

令和5年8月14日

大学院入学試験受験予定者 各位

暴風警報等発令時等の緊急時における入試の対応について

名古屋市立大学薬学研究科

台風7号の本州への接近に伴い、8月16日(水)に行われる、令和5年度10月入学、令和6年度入学博士後期課程・博士課程入学試験は、次の地域に暴風警報等が発令された場合、以下の対応となります。なお、今後の進路予報によって試験日程が変更となる可能性もありますので、以後の連絡に注意してください。

(1) 暴風警報等発令時における入試について

名古屋地方气象台から、「愛知県西部」又は「尾張東部、尾張西部、知多地域、西三河南部、西三河北西部のいずれかの区域」又は「名古屋市」に暴風警報・暴風雪警報（以下、暴風警報等という。）が発令された場合の授業・試験についての取り扱いは、以下のとおりとします。

① 試験の開始前に暴風警報等が発令された場合

解除の時刻	対応区分	試験を行う時限
午前7時まで		予定通り実施
午前7時から午前11時まで		午後1時から繰り下げ実施
午前11時すぎ		中止

※ただし、特段の事情がある場合はこの限りではありません。

※試験日程を変更する場合は、別途お知らせします。

② 試験の開始後に暴風警報等が発令された場合

暴風警報等発令後に開始される試験科目等は原則中止とします。

中止した場合の対応については後日、受験生へ周知します。

暴風警報等発令時に行っている試験科目等については、原則として中止としますが、状況によっては続行する判断もありえます。（試験終了時には警報が解除される見込みがある場合や、帰宅させる方が危険な場合）

(2) 大雨・強風・大雪等の気象状況等公共交通機関の運休の場合

交通途絶により受験できなかった者への対応を協議し、受験生へ周知します。

薬学研究科 ウェブサイト：<https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/>

当日の連絡先 薬学部事務室 052-836-3402